



支援部便り

平成23年度
地域支援部

第1号
文責 伊瀬知

すっかり秋らしい季節となりましたね。みんなで一生懸命取り組んだ学習発表会が終わって、一段落。校内は、少しほっとしたような雰囲気に含まれているように感じられます。

今年度は早くも半ばを過ぎてしまったところですが、昨年度に引き続き、やっと「支援部便り第1号」をお届けすることになりました。本校の教育支援係で取り組んでいることや発達障害などに関する情報、校内でも参考になることなどを少しずつ紹介していけたら・・・と考えています。

さて、第1号ということで、今回は「特別支援教育コーディネーターの役割」「巡回相談」などについて、主な内容や現状等を紹介します。特に特別支援コーディネーターとしての、校外を対象とした支援の取組については、普段はなかなか状況をお伝えする機会がないので、この場を利用してお知らせしていきたいと思えます。



【 本校における「特別支援教育コーディネーター」 】



◇ 本校では、特別支援教育コーディネーターとして、8名が指名されています。2名は「施設連携係」として本校児童生徒に関わる関係機関との連携を中心として、校内への支援の役割を担っています。

いろいろな研修会や協議会に参加して感じるのは、他校に比べて本校は関係機関との「情報交換会」や支援会議」等が十分に実施され、校内支援体制の基盤が整っているということです。それが日頃のきめ細やかな指導・支援につながっていると実感します。皆与志養護学校の「良さ」の一つですね。

◇ 6名は、主に校外へ向けての支援を行っています。昨年度まで本校の担当校は19校でしたが、今年度から伊敷台中校区の3つの学校が加わり、22校になりました。（これに担当地域の高等学校、幼稚園・保育園なども加わります）

本校の巡回相談担当校（23年度）

中学校	小学校
郡山中	南方小, 花尾小, 郡山小
緑丘中	川上小, 花野小, 西伊敷小
河頭中	小山田小, 犬迫小, 皆与志小
西陵中	西陵小
松元中	松元小, 東昌小, 春山小 石谷小
伊敷台中	伊敷小, 伊敷台小
* 高等学校：甲陵高校, 明桜館高校	

6名の特別支援教育コーディネーターは、それぞれ担当する地区の学校や園からの要請を受けて、「巡回相談」を行っています。昨年度から高校への巡回相談も始まり、幼稚・保育園からの申請も少しずつ増えてきました。

巡回相談の主な内容としては、「授業参観」「担任や教科担任との相談」、相手校の「コーディネーターとの相談」「職員研修」「WISC-III等の検査」や「検査の結果の報告」などが多いのですが、時には「保護者との相談」や「管理職との相談」などもあります。

それぞれの学校で雰囲気や特色があり、先生方もいろいろな考え方を持っておられる中、どのように対応していけばいいのか、日々考えさせられています。

特別支援教育に関するアンケートを実施しました



今年度の4月から5月にかけて、担当ブロック内の小・中学校、高等学校や、これまで連携のあった幼稚園・保育園を対象に、「特別支援教育に関するアンケートを実施しました。

巡回相談や、特別支援教育に関するニーズや課題などについて答えていただきました。結果についてまとめたものが次のページです。

巡回相談員の役割

- ◆ 校内での実態把握実施への助言
- ◆ 授業場面の観察
- ◆ 対象となる幼児児童生徒や学校のニーズの把握と指導内容・方法に関する具体的助言
- ◆ 校内における支援体制づくりへの助言
- ◆ 個別の指導計画・教育支援計画作成への協力
- ◆ 専門家チームとの連携

県総合教育センター短期研修講座
「コーディネータースキルアップ講座」資料より